

# 10 インクルーシブスポーツ推進プロジェクト

## 「障がいのある人ない人も一緒に楽しもう！」

インクルーシブスポーツ推進プロジェクトとは、年齢、性別、障がいの有無に関わらず、誰もが同じ空間で楽しめるスポーツの場を推進するプロジェクトです。様々なインクルーシブスポーツを通して地域の方と楽しく関わることができます。活動を通していく中で、地域の人との繋がりや体を動かすことの楽しさを実感することができます。また、インクルーシブスポーツについて詳しく知ることができるので興味のある方はぜひ参加して下さい。

メンバー数	: 20名
活動場所	: 伊勢市
実施主体	: 伊勢市教育委員会事務局スポーツ課
担当教員	: 大杉 成喜（教育学部） 駒田 智子（教育学部）
活動年度	: R05



### 月別活動

- 6月 1日 参加学生への説明及び関係団体との意見交換会
- 8日 広報いせ・広報番組及びイベントの企画打合せ(各班)
- 22日 広報いせ・広報番組及びイベントの企画打合せ(各班)
- 7月 6日 広報いせ・広報番組及びイベントの企画打合せ(各班)
- 20日 広報いせ・広報番組及びイベントの企画打合せ(各班)
- 9月21日 インクルーシブスポーツイベントの運営打合せ
- 10月 5日 インクルーシブスポーツイベントの開催準備・最終打ち合わせ
- 15日 インクルーシブスポーツイベントの運営・後片付け
- 26日 インクルーシブスポーツイベントの振り返り
- 12月 7日 まとめと次年度の構想

### 1年の活動まとめ・考察（成果と課題）

活動を通しての課題点は、参加者の皆さんが楽しむにはどのような工夫が必要であるかを考えることができていなかった。音楽を流してみることなど、参加者の立場になって考えることで、よりインクルーシブスポーツの魅力について伝えることができる。また、会場の案内係が必要であった。どの場所に、どのようなスポーツがあるのかが分かりやすく、迷っている参加者が実際にいた。そのため、マップを作成し、行動しやすいようにするなど工夫が必要であった。また、並ぶ場所や通路など正しく整備されていなかったため、参加者の皆さんのが困っていた。そのため、しっかりと区切り、分かりやすいように床にテープで矢印を書くなど通りやすいように工夫する必要がある。

活動を通しての成果の1つ目が、多くの方々が参加していただいたことである。予想よりも多くの方々が参加をしていただき、より良いインクルーシブスポーツフェスタになった。その背景として、企画や打合せを繰り返し行うとともに、広報いせ、ケーブルテレビなど様々なメディアで情報を発信することができ、多くの人の力を借りることができたため、このような結果につながった理由だと考えられる。2つ目は、インクルーシブスポーツの楽しさを参加の方に伝えることができた。イベントでは、車いすバスケ・車いす体験、ボッチャなどを多くのスポーツを取り入れたため、様々なスポーツを体験することができた。その結果、参加者の方の笑顔を見ることができ、「楽しい」という声を聞くことができた。

### 活動を通して学んだこと

実際に自分たちで運営してみて、企画・運営やテレビの撮影などイベントを開催するには多くの方の協力がなければいけないことを改めて実感した。協力し合うことで、色々な企画を生み出すことができたり、テレビの撮影ができるほど多くの人の力を借りて、出来上るものはとても素晴らしいことだと学ぶことができた。また、このような場に参加し、人との繋がりを感じることができ、子どもたちや地域の方達との交流の大切さを実感した。このような貴重な体験を無駄にせずに今後の学生活に活かしていきたい。

### 実施主体からのコメント

伊勢市教育委員会事務局スポーツ課  
ご担当者様

伊勢市では、令和4年度からインクルーシブスポーツの推進に取り組んでいます。活動の輪を広げ未来へつなぐため、今回初めてCLL活動を活用させていただきました。広報いせやケーブルテレビ番組の作成、インクルーシブスポーツフェスタの開催について、学生の皆さんが主体的に考え、実践していただきました。学生の皆さんのが持つエネルギーには驚かされるばかりで、活気に溢れた雰囲気で活動していただき、より多くの人に分かりやすく楽しくインクルーシブスポーツの魅力を発信していただいたと思います。インクルーシブスポーツがもっと一般的なものになるように、そして、年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず、誰もが活躍できる共生社会の実現に向けて、引き続き学生の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思います。

### 担当教員より

CLLインクルーシブスポーツ推進は初めての企画でしたが、メンバーの学生のみなさんが積極的に参加して、フェスタを盛況にすることができます。伊勢市教育委員会の皆さんといっしょに熱心に取り組めたことはCLLの目的どおりだったと思います。広報いせ、ZTVおよびYoutube伊勢市チャンネルの企画・広報できたことも良い経験になったと思います。当初計画以外にNHKのニュースや三重テレビの旬組みで紹介いただいたことも良かったですね。本CLLは伊勢まなび高校の障がいのある生徒も参加して、「インクルーシブデザイン(企画段階から障がいのある人が参考)」として実施しました。次年度は伊勢市だけでなく近隣の市町にも参加を募集するとのことで、新たな進展も期待できます。

### こんな人におすすめ！

- ・地域に出て活動してみたい人
- ・イベントの企画・運営に興味がある人
- ・スポーツに興味がある人
- ・人と関わる活動をしたい人



### 成果物／制作物